

事業報告

2008年度生涯学習教育研究センター事業の実施報告

1 主催事業

①公開講座

2008年度の公開講座は、5月17日（火）の「データから読み解く現代社会～調査は何を明らかにできるのか?～」を皮切りに、主に9月、10月の土・日を開催日として実施され、2月16日（月）の「地域活動を支える「力」がつく講座～学び方を学ぶ～」をもって全15講座が終了した。

各講座受講者の応募状況は、以下の表のとおりである。生涯学習教育研究センターで主催した実質4講座のほかは、各学部主導に基づく公開講座として計画、実施されたものだが、学部がきわめて片寄って実施されているという現状である。今後は、運営委員の方々による各学部教員への意識の高まりを積極的にすすめていただき、地域への社会貢献をもっと進めていきたいと考えている。

■生涯学習教育研究センター主催

講座名	テーマ	開催日	講師	対象	受講料	会場	定員	実数
体験・大学の化学実験	salen配位子、および金属-salen錯体の合成	8/9	理学部准教授・近藤 満 理学部助教・仁科直子	中学生以上	2,000	静岡キャンパス	20	11
	コバルト-salen錯体の合成と酸素吸着実	8/10						
浜松の戦争遺跡を探る	浜松の陸軍基地	10/4	情報学部教授・荒川章二	一般市民	3,400	静岡大学附属図書館浜松分館・野外	30	26
	浜松と空襲	10/11	県立掛川西高等学校教諭・村瀬隆彦					
	浜松の戦争遺跡	10/18	近代史研究者・竹内康人					
	浜松の戦争遺跡を歩く	10/25	近代史研究者・竹内康人					
身近な自然環境・里山との付き合い方	写真と史料でみる里山の変貌	8/30	農学部教授・小嶋睦雄	一般市民	1,600	沼津市立図書館	50	47
	森と人の関係史：海岸松林と人々の関係から	9/6	教育学部教授・小南陽亮					
	里山の自然環境：生態学からみた里山の森林	9/13	植物研究家・富田 昇					
データから読み解く現代社会：調査は何を明らかにできるのか？	メディアは嘘をつく？	5/17	人文学部教授・平岡義和	一般市民	各回500	静岡市産学交流センター B-nest	30	32
	一人っ子時代？：出生率の謎	5/17	人文学部教授・船橋恵子					
	「病い」の体験を聞く：インタビュー入門	5/24	人文学部教授・南山浩二					
	「ひきこもり」支援の現場を見る：観察入門	5/24	人文学部准教授・荻野達史					
	相互に支えあう人づきあいとは？	5/31	人文学部准教授・竹ノ下弘久					
	helpと言えない日本人？	5/31	人文学部准教授・橋本 剛					
英語圏を味わう：「食」を通して触れる文化と文学		10/18	人文学部准教授・山内功一郎 人文学部教授・久木田直江 人文学部教授・Steve Redford 人文学部教授・鈴木実佳	一般市民	1,700	静岡市産学交流センター B-nest	30	19

■人文学部主催

講座名	開催日	講師	対象	受講料	会場	定員	実数
聞いてびっくり!日本語ゼミナール	9/27	人文学部教授・勝山幸人 人文学部教授・服部義弘 人文学部教授・城岡啓二 人文学部教授・熊谷滋子	一般市民、高校生、留学生	2,000	静岡市産学交流センター B-nest	40	32

■教育学部主催

講座名	開催日	講師	対象	受講料	会場	定員	実数
安全登山のための読図とナビゲーション技術	9/14	教育学部教授・村越 真 外部講師・宮内佐季子	登山・ハイキングを楽しむ一般市民	2,500	静岡キャンパス	20	24
運動不足解消のためのエンジョイ大人卓球教室	10/18・19	教育学部教授・吉田和人 NPO法人卓球交流会・山田耕司	一般市民	3,000	静岡キャンパス	50	42
女性テニス教室	9/30・10/7・14・18・21・28・11/4	教育学部教授・中野美恵子 教育学部教授・横山義昭 教育学部准教授・杉山康司 教育学部准教授・祝原豊	一般市民(女性)	7,400	静岡キャンパス	24	12
地域活動を支える「力」がつく講座：学び方を学ぶ	2/2・16	教育学部准教授・渋谷かさね 神奈川大学人間科学部教授・入江直子 財団法人池田和嘉子	静岡県内で地域活動(NPO活動・社会教育活動など)を実践している方	5,000	静岡市産学交流センター B-nest	25	21

■教育実践総合センター主催

講座名	開催日	講師	対象	受講料	会場	定員	実数
学校での危機管理：リスクマネジメントから心のケアまで	8/19	教育学部教授・村越真 教育実践総合センター准教授・小林朋子	学校教員、学校教育関係者	1,800	静岡市産学交流センター B-nest	20	44
小学校英語活動スキル・アップ講座Ⅱ	8/21	教育学部教授・林正雄 教育学部准教授・矢野淳	静岡県内の小・中学校教員	500	静岡キャンパス	25	16
UNO 音楽教育ワークショップ2008	11/29	教育学部教授・北山敦康 教育学部准教授・志民一成 ネブラスカ大学オマハ校・Dr.Melissa Berke	静岡県内を中心とした小中学校の現職教員および本学教育学部学生	2,900	静岡市産学交流センター B-nest	40	6

■農学部主催

講座名	開催日	講師	対象	受講料	会場	定員	実数
青空教室	11/1	農学部准教授・河原林和一郎 農学部助教・浅井辰夫 農学部助教・八幡昌紀 農学部技術専門職員・増田幸直 農学部技術専門職員・西川浩二 農学部技術専門職員・成瀬博規	小学生以上	500	静岡大学農学部附属藤枝フィールドセンター	40	47

■情報学部主催

講座名	テーマ	開催日	講師	対象	受講料	会場	定員	実数
情報学アラカルト講座	ユーザ特性を考慮した情報セキュリティ技術	11/3	情報学部准教授・西垣正勝	一般市民、及び本学の学生とその保護者	各500	静岡大学浜松キャンパス	200	76
	新しい知識を創造するネットワーク世界とその教育システム		情報学部教授・大島 純 情報学部准教授・大島律子					
	楽しい認知心理学：人間の行う情報処理と知識の形成		情報学部教授・漁田武雄					
	情報学から見える平成の市町村合併：浜松市および県内市町村の場合		情報学部教授・西原 純					

②公開シンポジウム

■学習ネットワークと生涯学習①

市民・行政・企業・NPO・他の自治体などのネットワークを駆使した地域づくり、情報学・ITを駆使した都市分析、情報ネットワークを活用した教育実践などを取り上げながら、生涯学習のための学習ネットワーク構築の可能性を検討した。

- ・日時：2009年1月20日（火）14:20～15:55
- ・会場：静岡大学共通教育A棟201教室
- ・内容：
 - ①「生涯学習のまちづくりとネットワーク」報告者：榛村純一（大日本報徳社社長、前掛川市長）
 - ②「情報学・ITを駆使した都市分析」報告者：西原 純（静岡大学情報学部教授）
 - ③「ICTは遠隔教育をどう変えるか：学習と共同体づくりの観点から」報告者：村山 功（静岡大学教育学部教授）
- ・コーディネーター：菅野文彦（静岡大学教育学部教授）
- ・参加費：無料
- ・参加者：60人

■博物館フォーラム「文化財保護の現在と未来——静岡県内の取り組みから」

これまで「大学と博物館を結ぶ」というテーマで行ってきた公開シンポジウムのスタイルを変えて実施した。今回は、文化財保護に焦点を当て、地域の身近な文化財をどのように守り、また地域文化の向上のためにどのように役立てていけばいいのか、静岡県内の事例を通して、その意義と課題を考えた。

- ・日時：2009年3月14日（土）14:00～16:30
- ・会場：静岡県男女共同参画センターあざれあ第1研修室
- ・内容：
 - ①「静岡県博物館協会における災害対策への取り組み」報告：飯田 真（静岡県立美術館学芸課長）
 - ②「静岡県の自治体史編纂事業の現状と課題」報告：本多隆成（放送大学静岡学習センター所長・静岡大学名誉教授）
 - ③「文化財の災害ボランティア活動」報告：山口聰太郎（NPO文化財を守る会）
- ・コーディネーター：高松良幸（静岡大学情報学部教授）
- ・参加費：無料
- ・参加者：22人
- ・後援：静岡県博物館協会・静岡県文化財保存協会・伊豆屋伝八文化振興財団

③公開セミナー

■学んで楽しい！～大学で学ぼう～

知的障害のある人が、学校卒業後も生涯学習の機会を持ち、より豊かな人生を送ることができるようになることを目的に実施した。前期と後期の2回、それぞれ別の内容で実施した。

[前期]

- ・日時：2008年6月15日（日）9:00～12:10
- ・内容：
 - ①「不思議感動！科学する心とは!？」講師：熊野善介（静岡大学教育学部教授）
 - ②「現代ファッション事情：流行は誰が考えるの？どうやって決まるの？」講師：大橋芳幸（株式会社コックス商品開発部長）
- ・参加者：123人（うち学生34人、教職員その他38人）

[後期]

- ・日時：2008年10月19日（日）9:00～12:10
- ・内容：
 - ①「消費生活を考えてみよう」講師：色川卓男（静岡大学教育学部准教授・消費生活科学教室）
 - ②「音楽のしくみを知ろう」講師：北山敦康（静岡大学教育学部教授・音楽教育教室）
- ・参加者：133人（うち学生43人、教職員その他43人）

[共通事項]

- ・会場：静岡大学学生会館ホール
- ・対象：静岡県の知的障害養護学校等卒業の社会人（18歳以上）、県立特別支援学校等の教員、青年学級等の関係者・保護者、静岡大学教育学部特別支援教育（障害児教育）専攻の学生、静岡県知的障害者就労研究会会員など
- ・参加費：無料
- ・企画：静岡県知的障害者就労研究会

2 共催事業

■地域連携セミナー「アーウィン商会とマッケンジー夫妻の業績を讃える会」

駿府静岡歴史楽会との共催による地域連携セミナーとして実施。静岡茶がアメリカに輸出されていた時代の様子を記録に残す活動の一環として下記の方々をお招きし、マッケンジー夫妻に関する貴重なお話をお聴きした。当時アメリカで好まれていた緑茶の珍しい飲み方の体験もあった。

- ・日時：2008年6月1日（日）13:30～16:30
- ・会場：旧マッケンジー邸
- ・ゲスト：河智範次（アーウィン商会社員）、荒井桂吾（マッケンジー夫妻知人・写真家）、影山満（マッケンジー夫人知人）
- ・コーディネーター：小二田誠二（静岡大学人文学部准教授）
- ・参加費：500円（資料代・茶菓代）
- ・参加者：78人
- ・主催：駿府静岡歴史楽会、静岡大学オールアバウトティー研究会、静岡大学生涯学習教育研究センター
- ・後援：あっぱれ会

■文化講演会「戦国時代の駿河」

有度国際セミナー・NPO法人エイジングブライイト倶楽部との共催により、「戦国時代の駿河」と題した文化講演会を開催した。

- ・日時：2008年9月12日（金）・16日（火）13:00～15:00
- ・会場：静岡市産学交流センター（B-nest）大会議室（9/12）、プレゼンテーションルーム（9/16）
- ・内容：
 - ①9/12「五ヶ国領有期の徳川家康」講師：本多隆成（放送大学静岡学習センター長・静岡大学名誉教授）
 - ②9/16「吉川氏、安芸へ」講師：小和田哲男（静岡大学教育学部教授）
- ・参加費：2,000円（全2回分）
- ・参加者：102人（9/12）、111人（9/16）
- ・主催：有度国際セミナー、NPO法人エイジングブライイト倶楽部、静岡大学生涯学習教育研究センター
- ・後援：静岡県教育委員会、静岡市

■静岡大学創立60周年プレ企画・棚田交流記念公開シンポジウム「いま、食と農を問う」

創立50周年記念静岡大学特別公開講座をきっかけとして静岡市内で始まった棚田再生プロジェクト「清沢塾」はその後も発展を続け、地域と大学との協働による貴重な地域づくり事例となっている。この清沢塾と、鹿児島の子竹農塾、奄美のあぶし会という三者の棚田グループとの交流を行うことを目的に、静岡大学創立50周年から60周年に至る創立60周年プレ事業としての役割もあわせ持つ学外公開シンポジウムを開催した。

各地で展開されてきた棚田再生の取り組みを事例として「食」と「農」の問題を考え、合わせて地域と大学との連携・協働のあり方の具体的な可能性を考えた。

・日時：2008年11月8日（土）14:00～17:20

・会場：静岡商工会議所会館4階会議室

・内容：

①基調講演「食と農に吹く風」講師：萬田正治（鹿児島大学名誉教授・竹子農塾代表）

②棚田活動報告

報告者：四本翠（奄美・あぶし会）、高山耕二（鹿児島・竹子農塾）、近藤弥五郎（静岡・清沢塾）

③パネルディスカッション「いま、食と農を問う」

パネリスト：四宮明彦（鹿児島大学教授）、龍田純隆（ドラゴンファーム園主）、萬田正治（竹子農塾代表）

・コーディネーター：中井弘和（静岡大学名誉教授）

・参加費：無料

・参加者：90人

・主催：静岡大学地域連携協働センター、静岡大学生涯学習教育研究センター、清沢塾

・後援：静岡新聞、静岡放送

■静岡県公民館連絡協議会共催事業「生涯学習指導者研修事業」

静岡県内の公民館活動などを通して、生涯学習事業を展開している生涯学習指導者への教育研究情報の提供と大学とのネットワークづくりを進めるとともに、指導者の資質の向上をはかることを目的に、静岡県公民館連絡協議会との連携事業として実施した。

近年、公民館を取り巻く環境は大きく変わってきており、また、家庭教育支援、人材育成、地域づくりへの貢献など、地域社会のなかで期待される役割もその比重が変わりつつある。社会教育・生涯学習の面から地域を支え、かつ住民の力を結集しながら公民館活動を活性化させることが課題となっている。そこで今回は、「地域が支える、地域を支える公民館」をテーマに、各地の公民館の事例に学びながら、公民館と地域の連携のあり方などを検討した。

・日時：2009年1月30日（金）10:30～16:00

・会場：清水興津生涯学習交流館

・研修テーマ：「地域が支える、地域を支える公民館」

・内容：

①基調講演「地域の教育力を高める公民館活動」講師：小山忠弘（ふるさと再生塾塾長、前札幌国際大学学長）

②事例報告

報告者：八木利政（焼津市大村公民館長）、伊藤和利（浜松市立県居公民館長）、山下昌秀（浜松市白脇公民館長）、石垣英夫（袋井市浅羽南公民館長）、長谷川梓織（静岡大学教育学部4年）

③パネルディスカッション

パネリスト：事例報告者

コメンテーター：渋江かさね（静岡大学教育学部准教授）

司会：阿部耕也（静岡大学生涯学習教育研究センター教授）

- ・参加費：無料
- ・参加者：55人
- ・主催：静岡県公民館連絡協議会、静岡大学生涯学習教育研究センター

3 企画協力事業

■富士川町・静岡大学特別公開講座「地域コミュニティづくり」

富士川町文化事業振興会主催で、当センターが企画協力した大学公開講座。この講座は、静岡大学のほか、静岡県立大学、常葉大学、東海大学の4大学がそれぞれテーマの設定や講師の選定を担当して実施されるもので、静岡大学では「地域コミュニティづくり」をテーマに企画した。5回の講座を通して、地域の自然・歴史・文化を生かしたまちづくりを考えた。

- ・日時：2008年6月19日・6月26日・7月3日・10日・17日（木）[計5回] 19:00～21:00
- ・会場：富士川町中央公民館
- ・内容：
 - ①6/19 「歴史と文化を感じるまちづくり」講師：上利博規（静岡大学人文学部教授）
 - ②6/26 「地震防災のまちづくり」講師：小山真人（静岡大学教育学部教授）
 - ③7/3 「住民主体のまちづくり」講師：日詰一幸（静岡大学人文学部教授）
 - ④7/10 「自然の恵みと地域の活性化」講師：向井啓雄（静岡大学農学部教授）
 - ⑤7/17 「地域文化を考える」講師：金子 淳（静岡大学生涯学習教育研究センター准教授）
- ・参加費：3,000円
- ・参加者：12人（通し申込者）
- ・主催：富士川町文化事業振興会
- ・共催：富士川町・富士川町教育委員会
- ・企画協力：静岡大学生涯学習教育研究センター

■吉田町・大学特別公開講座「地震のメカニズムと防災のまちづくり」

吉田町教育委員会主催で、当センターが企画協力した大学特別公開講座。6回にわたり、地震発生の仕組みや観測、予測からその対策、対応について考えた。

- ・日時：2008年10月29日・11月5日・12日・19日・26日・12月3日（水）[全6回] 19:00～21:00
- ・会場：吉田町中央公民館
- ・内容：
 - ①10/29 「地震発生のメカニズム」講師：里村幹夫（静岡大学防災総合センター所長）
 - ②11/5 「地震観測と発生予測」講師：藤井直之（静岡大学理学部客員教授）
 - ③11/12 「建築物の地震被害と耐震化」講師：安村 基（静岡大学農学部教授）
 - ④11/19 「地震と斜面崩壊」講師：土屋 智（静岡大学農学部教授）
 - ⑤11/26 「災害時の医療」講師：池谷直樹（静岡大学保健管理センター所長）
 - ⑥12/3 「東海地震の歴史に学ぶ」講師：小山真人（静岡大学教育学部教授）
- ・参加費：3,000円
- ・主催：吉田町教育委員会
- ・協力：静岡大学生涯学習教育研究センター・地震防災センター・保健管理センター

4 市民開放授業

静岡大学市民開放授業は、静岡大学の学生が受講している正規の科目の一部を一般市民の方に開放し、正規学生と一緒に受講できるようにしたもので、2005年度から実施している。

2008年度の受講者数は166名で、平均年齢は61.7歳となっている。また、開講科目数および受講科目数は以下の表のとおりである。

	教養	人文	教育	理	農	工	情報	法科	計
開放科目数	143	85	17	93	88	7	0	1	434
受講科目数	50	58	5	13	14	0	0	1	141

■市民開放授業懇談会の開催

市民開放授業の2009年度前期の受講生募集に先立ち、市民開放授業の「事前説明会」と、市民開放授業受講生による「懇談会」を開催した。

「懇談会」は、市民開放授業制度導入後4年目を経過して、受講体験者が、このシステムをどのように評価し、今後の静岡大学に何を期待しているかを探るために、受講者の皆さんと直接、意見交換をする場を設けたものである。

- ・日時：2009年3月26日(木) 事前説明会：14:00～15:00 懇談会：15:00～16:00
- ・会場：静岡市産学交流センター（B-nest）6F 演習室4
- ・参加者数：40人
- ・懇談会の内容（要旨）：

[受講生からの意見・感想]

- ・駅前に出て出前授業などをやってほしい。駅前にはカルチャーセンターなどもあり、参加しやすい。
- ・図書館の利用方法について、2回利用したことがあるが、書庫の郷土資料は大変利用しにくい。読みたい本を申込書に記入し、カウンターに提出し、係の方が持ってきてくれる。自分の場合、遠州の市町村史を見たい場合、〇〇〇の〇巻とは、書きづらい。三島図書館、沼津図書館では、自由に自分で選んで読むことができる。
- ・授業料は、郵便局の振込みだけだが、簡易郵便局が閉鎖になり、バス代をかけて振込みにいかななくてはならない。大変不便である。今年から銀行から振込ができるようになったが、そのための新しい番号もない。試聴期間中は、大学の窓口で現金で支払えとか、生協でバーコードを処理して振込みできるとか、検討してほしい。
- ・退職後5年たつが、こういう開放授業があると知ったのは、最近だった。
- ・市民開放授業の案内を沼津、三島で見たことがない。沼津、三島の図書館は、入り口に出ているとかなり興味を示す。
- ・静岡県立大学へ電話したら、いろいろまわされた。静岡大学では、今回、「すぐに資料を送ります。」と対応がよかった。
- ・地震に対して静岡大学ももっと考えていくべき。
- ・授業を受けている学生が輝いていない。授業の中身を深めていくことも大事だが、その授業を受けて今後どうしていきたいのか、自分の生活にどう生かしていくのが大事。
- ・最近の大学の授業の形態が分からない。昔は一方的であったが、今はQ&Aが盛ん。少し心配である。
- ・授業に行っても、前列は市民で学生は後ろの席に座るので、教員にも緊張感が出る。
- ・心理学、倫理学の授業は、現役学生を対象に教員は話をするので、経験をつんだ私達と少し違う。グループ討論で自分の子供達ぐらいの方々と討論して、すごく楽しかった。
- ・試聴期間だけでも、掲示板の所に案内ができる人を置いていただけると助かる。自分が行く教室が分からない。キャンパスが広くてうろろろしてしまう。案内するのは、学生、院生、OBでもいい。
- ・生協の売店を探すのも大変。ぜひ1週間でいいので、人を置いてほしい。
- ・大学の廊下が暗い。特に教育学部。

5 社会教育主事講習

生涯学習・社会教育行政担当者、学校教員などを対象とした社会教育に携わる指導者育成をはかるため、社会教育主事講習を実施した。静岡大学が属する東海ブロック（静岡・愛知・岐阜・三重の4県）では、文部科学大臣の委嘱を受けて、静岡大学・愛知教育大学・岐阜大学・三重大学の4大学が交替で年に一度開催することになっている。

2008年度は静岡大学が担当し、26名の受講生を迎えた。7月25日（金）から8月23日（土）までの約1ヶ月間にわたり、静岡大学のほか、県立焼津青少年の家、同三ヶ日青年の家、同中央図書館、静岡市産学交流センターなどを会場として実施された。

静岡大学の社会教育主事講習では、グループワーク・班単位での共同作業に大きな比重を置き、①「多文化共生と生涯学習社会の構築」、②「地域文化活動の体系化」、③「生涯学習計画の作成とその実施」、④「青少年の学校外活動」、⑤「生涯スポーツの展開とその組織化」、⑥「生涯学習社会における図書館の役割」を小テーマとして立て、6つのグループを作った。

■日程

月/日	内容				会場
7/25 (金)	10:00～12:00 開講式 オリエンテーション	13:00～16:00 生涯学習の意義 (角替弘志)			静岡大学 大学会館ホール
7/28 (月)	9:00～12:00 社会教育と社会教育行政 (手塚健郎)	13:00～16:00 生涯学習と社会教育 (伊藤俊夫)			
7/29 (火)	9:00～11:00 演習 社会教育施設見学	12:00～15:00 地域社会における学習支援シ ステム(阿部耕也)	15:10～18:10 学習情報提供と学習 相談(松永由弥子)	19:00～21:00 演習 グループワーク	静岡県立焼津 青少年の家 (宿泊研修)
7/30 (水)	8:30～11:30 演習 野外活動	12:15～15:15 社会教育の内容・方法と 形態(渋谷かさね)	15:25～18:25 生涯学習関連施設の 経営(金子 淳)	20:00～21:00 演習 グループワーク	
7/31 (木)	8:30～11:30 生涯学習と学校教育 (猿田真嗣)	12:30～15:30 生涯学習と家庭教育 (林 のぶ)			
8/1 (金)	9:30～12:00 生涯学習社会とまちづくり (伊藤光造)	13:00～16:00 調査の意義と内容 (阿部耕也)	16:10～17:40 演習 社会教育施設見学		静岡市産学交 流センター/ 静岡市立御幸 町図書館
8/4 (月)	9:00～12:00 社会教育施設の経営 (森谷 明)	13:00～16:00 社会教育計画 (鈴木真理)	16:10～17:40 演習 社会教育施設見学		静岡県立中央 図書館/静岡 県立美術館
8/5 (火)	9:00～12:00 社会教育と総合学習 (馬居政幸)	13:00～16:00 学習情報の提供システム (桑村佐和子)			静岡大学 共通教育P棟
8/6 (水)	10:00～12:00 大学の機能開放・拡充 (阿部耕也)	13:00～16:00 社会教育事業計画 (金藤ふゆ子)			
8/7 (木)	9:00～12:00 学習相談の方法 (松永由弥子)	13:00～16:00 社会教育の広報・公聴 (澤木久雄)			
8/8 (金)	9:00～12:00 地域社会と社会教育 (角替弘志)	13:00～16:00 社会教育の対象の理解と 構造化(野島正也)			
8/11 (月)	9:00～12:00 社会教育法制 (梅澤 収)	13:00～16:00 地域文化の活性化と大学 (小二田誠二)			
8/12 (火)	9:00～12:00 キャリア教育と生涯学習 (山崎保寿)	13:00～15:00 社会教育の評価 (原 義彦)			
8/13 (水)	10:00～12:00 演習 社会教育施設見学	13:00～15:00 欧米の社会教育の歴史 (菅野文彦)	15:10～17:10 生涯スポーツの理論 と実践(中野美恵子)	18:00～21:00 演習 グループワーク	
8/14 (木)	9:00～12:00 青少年の学校外教育の組 織化(白木賢信)	13:00～16:00 社会教育施設のネット ワーク化(金子 淳)	18:00～21:00 演習 グループワーク		
8/15 (金)	9:00～12:00 博物館と文化活動 (金子 淳)	13:00～16:00 演習 野外活動	18:00～21:00 演習 グループワーク		
8/16 (土)	9:00～12:00 多文化共生の地域づくり (池上重弘)	13:00～15:00 文化財の保護と世界遺産 (柴垣勇夫)			
8/18 (月)	9:00～12:00 環境教育と食糧問題 (中井弘和)	13:00～16:00 国際協力とNGO (小嶋雅彦)			静岡大学 共通教育P棟
8/19 (火)	9:00～12:00 地域生涯学習システムと 情報化(河井孝仁)	13:00～15:00 わが国の社会教育の歴史 (花井 信)	15:10～17:10 社会体育の体系化 (中野偉夫)		
8/20 (水)	9:00～12:00 演習 グループワーク	13:00～17:00 演習 グループワーク			
8/21 (木)	9:00～12:00 演習 グループワーク	13:00～17:00 演習 グループワーク			
8/22 (金)	9:00～12:00 演習 発表会	13:00～16:00 演習 シンポジウム			
8/23 (土)	9:00～10:00 特別講義 (山本義彦)	10:00～11:00 閉講式			静岡大学 大学会館ホール

■講師名簿

担当科目名	講義課題	氏名	所属・職名
生涯学習概論	生涯学習の意義	角替 弘志	常葉学園大学副学長
	生涯学習と社会教育	伊藤 俊夫	(財)日本生涯学習総合研究所理事
	地域社会における学習システム	阿部 耕也	静岡大学生涯学習教育研究センター教授
	学習情報提供と学習相談	松永由弥子	静岡産業大学情報学部准教授
	生涯学習関連施設の経営	金子 淳	静岡大学生涯学習教育研究センター准教授
	生涯学習と学校教育	猿田 真嗣	常葉学園大学教育学部教授
	社会教育の内容・方法と形態	渋江かさね	静岡大学教育学部准教授
	生涯学習と家庭教育	林 のぶ	(社)国際女性教育振興会静岡県支部長
	生涯学習社会とまちづくり	伊藤 光造	(株)地域まちづくり研究所長
	社会教育と社会教育行政	手塚 健郎	文部科学省生涯学習政策局
社会教育計画	社会教育計画	鈴木 眞理	青山学院大学文学部教授
	社会教育事業計画	金藤ふゆ子	常磐大学人間科学部准教授
	社会教育と総合学習	馬居 政幸	静岡大学教育学部教授
	学習相談の方法	松永由弥子	静岡産業大学情報学部准教授
	学習情報の提供システム	桑村佐和子	石川県立大学教養教育センター准教授
	調査の意義と内容	阿部 耕也	静岡大学生涯学習教育研究センター教授
	社会教育の広報・公聴	澤木 久雄	SBS 静岡放送ラジオ局次長
	社会教育の評価	原 義彦	秋田大学教育文化学部准教授
社会教育特講	社会教育施設の経営	森谷 明	静岡県立中央図書館企画振興課長
	社会教育の対象の理解と構造化	野島 正也	文教大学人間科学部教授
	地域社会と社会教育	角替 弘志	常葉学園大学副学長
	博物館と文化活動	金子 淳	静岡大学生涯学習教育研究センター准教授
	大学の機能開放・拡充	阿部 耕也	静岡大学生涯学習教育研究センター教授
	青少年の学校外教育の組織化	白木 賢信	東京家政大学文学部准教授
	生涯スポーツの理論と実際	中野美恵子	静岡大学教育学部教授
	社会教育施設のネットワーク化	金子 淳	静岡大学生涯学習教育研究センター准教授
	地域文化の活性化と大学	小二田誠二	静岡大学人文学部准教授
	社会教育法制	梅澤 収	静岡大学教育学部教授
	地域生涯学習システムと情報化	河井 孝仁	東海大学文学部准教授
	わが国の社会教育の歴史	花井 信	静岡大学教育学部教授
	欧米の社会教育の歴史	菅野 文彦	静岡大学教育学部教授
	多文化共生の地域づくり	池上 重弘	静岡文化芸術大学文化政策学部教授
	文化財の保護と世界遺産	柴垣 勇夫	愛知淑徳大学文学部教授
	環境教育と食糧問題	中井 弘和	静岡大学名誉教授
	社会体育の体系化	中野 偉夫	静岡大学名誉教授
	キャリア教育と生涯学習	山崎 保寿	静岡大学教育学部教授
国際協力とNGO	小嶋 雅彦	国際協力機構企画部	
社会教育演習 (野外活動)	海洋活動(カヌー)	宇佐美 徹	静岡県立焼津青少年の家主席指導主事
	海洋活動(カッター)	高柳 真二	静岡県立三ヶ日青年の家主席指導主事
社会教育演習 (グループワーク)	1班: 多文化共生と生涯学習社会の構築	阿部 耕也 柴 雅房	静岡大学生涯学習教育研究センター教授 静岡県教育委員会生涯学習企画課
	2班: 地域文化活動の体系化	金子 淳 伊藤省三他	静岡大学生涯学習教育研究センター准教授 静岡県教育委員会文化課
	3班: 生涯学習計画の作成とその実施	渋江かさね 白鳥容孝他	静岡大学教育学部准教授 静岡県教育委員会社会教育課
	4班: 青少年の学校外活動	松永由弥子 久米 昭洋	静岡産業大学情報学部准教授 静岡県教育委員会青少年課
	5班: 生涯スポーツの展開とその組織化	中野美恵子 望月 直他	静岡大学教育学部教授 静岡県教育委員会スポーツ振興室
	6班: 生涯学習社会における図書館の役割	森谷 明 田中 文雄	静岡県中央図書館企画振興課長 元静岡県立中央図書館調査課長
社会教育演習 (シンポジウム)	コーディネーター	菅野 文彦	静岡大学教育学部教授
	パネリスト	角替 弘志	常葉学園大学副学長
		満井 義政	静岡大学理事
特別講義		渡辺 豊博	都留文科大学教授
		山本 義彦	静岡大学理事・副学長